

あなたがとるべき 避難行動は？

洪水・土砂災害ハザードマップ、水害(内水)ハザードマップを用意し、自分の家がある場所に印を付ける

家がある場所に色が塗られていますか

はい ↓ いいえ

避難の必要はありませんが、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください

災害の危険があるので、例外の方以外は、原則避難が必要です

次のいずれかに該当する方は自宅に留まり安全を確保することもできます
 * 浸水の危険があるが、洪水により家屋が倒壊・崩落してしまうおそれの高い区域外で、水・食糧などの備えがじゅうぶんにあり、浸水しない高さまで家の中で避難ができる
 * 土砂災害の危険があるが、じゅうぶん頑丈なマンションなどの上層階に住んでいる

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか

はい ↓ いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか

はい ↓ いいえ

警戒レベル3が発令されたら、親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておくとお心です)

警戒レベル3が発令されたら、市の避難所に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか

はい ↓ いいえ

警戒レベル4が発令されたら、親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておくとお心です)

警戒レベル4が発令されたら、市の避難所に避難しましょう

道路の側溝の清掃を

落ち葉やごみ、土砂がたまったり、植木鉢や乗り入れブロックなどを置いたりすると、雨水の排水を妨げてしまいます。物を置かない、普段から掃除を心がけるなどのご協力をお願いします。

災害情報はこちらから

■市ホームページ
<https://www.city.akishima.lg.jp/>

■市公式ツイッター
 @akishima_196

■携帯メール情報サービス
<https://hp.mail-kids.com/em-akishima/>
 災害、行方不明者などの情報を配信。事前の登録が必要です

■防災行政無線
 市内全域への放送。内容がよく聞き取れなかった場合は、電話応答サービス ☎0800-800-1875(通話料無料)で確認できます

■Yahoo!防災速報
 スマートフォンアプリで災害情報を配信。メール版もあります

■NHKデータ放送
 【テレビで見たい方】
 NHK(総合)テレビを表示→リモコンのdボタンを押す→「地域の防災・生活情報」を選択する
 【ワンセグなどで見たい方】
 受信機の取扱説明書をご覧ください



台風・大雨時の避難所

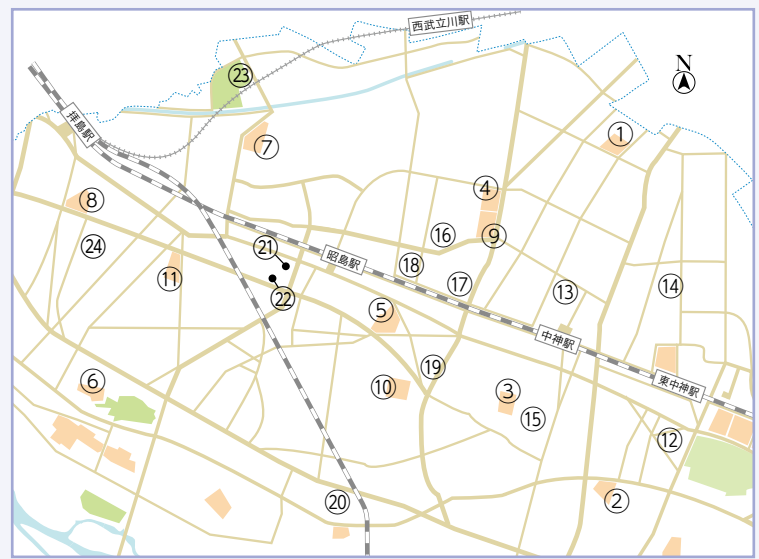
気象状況や施設の工事などにより、一部の施設のみ開設する場合があります。避難する前に、必ず市ホームページやテレビ(NHKのデータ放送など)などで情報を確認してください。

☑=ペットと避難可能

🚗=徒歩での避難が困難な方は車で避難可能

- | | |
|------------|-------------------------|
| ① 武蔵野小学校 | ⑬ 武蔵野会館 |
| ② 玉川小学校 | ⑭ 富士見会館 |
| ③ 中神小学校 | ⑮ 朝日会館 |
| ④ つつじが丘小学校 | ⑯ 児童センター「ぱれっと」 |
| ⑤ 光華小学校 | ⑰ アキシマエンシス☑🚗 |
| ⑥ 拝島第一小学校 | ⑱ KOTORIホール(市民会館)・公民館☑🚗 |
| ⑦ 拝島第二小学校 | ⑲ 勤労商工市民センター☑ |
| ⑧ 拝島第三小学校 | ⑳ 大神会館 |
| ⑨ 瑞雲中学校 | ㉑ 昭和会館 |
| ⑩ 清泉中学校 | ㉒ 松原町コミュニティセンター |
| ⑪ 拝島中学校 | ㉓ 環境コミュニケーションセンター☑🚗 |
| ⑫ 玉川会館 | ㉔ 緑会館 |

※市役所本庁は避難所として開設しません。



災害発生時は警戒レベルの確認を！

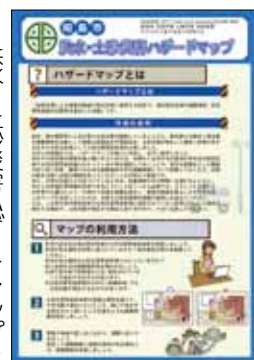
洪水や土砂災害が発生するおそれがある、または、発生した場合に、市は、下の表のとおり、状況にあわせた警戒レベルを発令し、避難情報を防災行政無線や市ホームページなどでお知らせします。

左ページの「あなたがとるべき避難行動は？」もご覧のうえ、自身の状況やとるべき行動を正しく把握し、迅速で適切な行動をとってください。

	警戒レベル・避難情報	とるべき行動
災害が発生または切迫	5 緊急安全確保	速やかに命を守る行動を この時点までに避難していないと命が危険です！
災害のおそれが高い	4 避難指示	全員がただちに危険な場所から避難を
災害のおそれあり	3 高齢者等避難	高齢者など避難に時間を要する方とその支援者は避難を。 その他の方は避難の準備を
気象状況悪化	2 大雨・洪水注意報 (気象庁発表)	非常持ち出し品やハザードマップを確認するなど、避難の準備を
気象状況悪化のおそれ	1 早期注意情報 (気象庁発表)	災害への心構えを高め、気象庁や市からの情報に注意を



水害(内水)ハザードマップ



洪水・土砂災害ハザードマップ

近年、水害や土砂災害が頻発していることから、「洪水・土砂災害ハザードマップ」を改定し、令和2年6月に全世帯に配布しました。
 また、災害から身を守るための「昭島市防災ガイドブック」と、大雨時の下水道や水路などからの浸水に備えるための「水害(内水)ハザードマップ」を、4年3月に全世帯に配布しました。

ハザードマップ・防災ガイドブックの確認を

左の図の☑の表示がある避難所では、ペットと避難することができ、市役所本庁は避難所として開設しません。
 ※市役所本庁は避難所として開設しません。

ペットの避難

避難者が増えることで、避難所が密集状態になることも予想されます。安全な親戚・知人宅などに避難することも検討しておきましょう。
 避難所に避難する場合は、事前に検温し、マスクを着用してください。また、消毒液、体温計、スリッパなどの感染予防用品をお持ちください。
 なお、発熱など、風邪の症状がある方は、別室などで過ごしていただきます。

避難時の新型コロナウイルス感染症対策

災害時に慌てないよう、お住まいの地域の危険箇所や、いざというときに避難できる場所(親戚や知人宅、市の避難所など)を確認しておきましょう。

車での避難

原則、車での避難は控えてください。浸水した道路で車が動けなくなり交通渋滞が発生したり、走行時の波が他の避難者の妨げになるなどして、たいへん危険です。
 ただし、足腰が弱い、乳幼児と避難するなど、徒歩での避難が困難な方は、左の図の🚗の表示がある避難所であれば、車で避難することができます。

避難の際は、必ずケージやキャリーバックに入れる。また、普段から慣れさせておく。人や動物を怖がったり、むやみにほえたりしないよう、また、決められた場所での排泄できるように、しつけをしておく。ペットの餌、排泄物の処理用具など、必要なものを用意する。